



情報モラル教室を実施しました。

5月24日(月)に情報モラル教室を各学年ごとに実施しました。NTT ドコモの方を講師に、福岡からのオンラインによる講座となりました。携帯電話等の利便性に限らず、その奥に潜む怖さを改めて知ることができました。また、端末を使用したり、SNS を利用する際には相手の気持ちや SNS の先にいる(世界中の)人たち、様々な人々へ与える影響や自分にふりかかる影響まで「想像すること」が大切であることがわかりました。

携帯電話やスマートフォンはとても便利なツールです。しかし、全国的に学校内での人間関係のトラブルや非行の原因の多くは SNS の利用からといわれています。本校も例外ではありません。学校でも年に数回このような指導はします。しかし、実際どのように子供たちが利用しているのを見ることができません。子どもに持たせる以上は、ご家庭で責任を持つようによろしく願います。



We can do it! ~いまだから、できることを~

令和3年度の生徒総会が5月26日(水)に行われました。体育館に集合せず、放送により各学級を結び、学級で討論し、代表者が意見を持ち寄り協議することを繰り返しました。これまでも生徒会執行部は、昼休みや放課後を使って話し合いや資料作成を頑張ってくれました。また、学級討議も3回を数えました。



本年度のスローガンは『We can do it!~いまだから、できることを~』に決まりました。さまざまな活動を通して、「地域とのつながりを大切に、応援される学校」をめざします。なお、議題討論の参考のために、保護者の皆様にも安心・安全メールでアンケートに答えていただきありがとうございました。

SPSS (セーフティプロモーションスクールサポーター)

本校は令和2年度末に、門川高校とともにSPS (セーフティプロモーションスクール) に九州で初めて認証されました。SPSは、学校安全に関する計画と体制が確立され、実践がなされている学校として認証されるものです。昨年度、門川中学校では「災害安全」を中心に取り組みました。主な取組は大きく3つあり、1つめは「避難訓練の実施」、2つめは「防災学習の実施」、3つめは「生徒の防災作品の作成を通じた防災意識の向上」でした。その取組が評価されての認証でした。

今年度は「生活安全」、「交通安全」にも力をいれていく予定です。

今回、生徒からSPS活動のサポーターを募集したところ、19名(1年生3名、2年生7名、3年生9名)の生徒の皆さんが応募してくれました。

後日、日本SPS協議会より委嘱状が届き、校長室にて交付式を行いました。一人一人に委嘱状を手渡し、激励しました。

19名のSPSSは、門川中学校の安全活動をリードする存在として期待されます。よろしく願います。

キーワードは「自助・共助・公助」です。



6月になりました。

ようやく県独自の緊急事態宣言が解除されました。が、まだまだ油断は禁物です。これまで以上に感染予防対策を徹底しましょう。あわせて、熱中症対策も必要です。

また、梅雨の最中ではありますが、突然の大雨や河川遊泳など水の事故も心配です。危険を予測し、危険に近づかない、「自分の命は自分で守る」行動をお願いします。